



生涯活躍のまち 住民シンポジウム

一緒に考えよう、
これからのまちづくり

講師

- 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 主査 横田 正明氏
- 社会福祉法人佛子園シェア金沢 施設長 奥村 俊哉氏
- 聖籠町生涯活躍のまち構想研究会 会長 窪田 昌行氏

主催: 聖籠町 お問い合わせ: 聖籠町総務課 TEL0254-27-2111

2016.12.11 日 開催

会場 聖籠町町民会館 (小ホール)
受付/13:30~ 開会/14:00~

すべての世代がイキイキと 暮らせる地域をつくる



シンポジウム日程

- 14時00分 開会
- 14時01分 主催者あいさつ 聖籠町長 渡邊廣吉
- 14時05分 基調講演1「生涯活躍のまちについて」
講師：内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局
主査 横田正明氏
- 14時45分 基調講演2「生涯活躍のまち先進事例紹介」
講師：社会福祉法人佛子園シェア金沢 施設長 奥村俊哉氏
- 15時15分 報告「聖籠町版生涯活躍のまちの方向性」
聖籠町生涯活躍のまち構想研究会 会長 窪田昌行氏
- 15時45分 質疑応答(自由意見交換)
- 16時00分 閉会



講師紹介

1. よこた まさあき
内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 主査 **横田 正明氏**
厚生労働省入省し、障害福祉施策、若年者雇用対策、非正規雇用対策などの担当を経て、平成27年4月より現職。
「日本版CCRC構想有識者会議」の事務局として「生涯活躍のまち構想」のとりまとめに携わり、その内容を反映した「地域再生法」の改正及び施行を担当。
現在は「生涯活躍のまち形成支援チーム」の運営をはじめ、それぞれの地域に応じた「生涯活躍のまち」の実現に向けたアドバイス等を行っている。
2. おくむら としや
社会福祉法人佛子園シェア金沢 施設長 **奥村 俊哉氏**
石川県出身、明治大学卒業後、北國新聞社を経て、平成20年10月社会福祉法人佛子園エイブルベランダBe施設長に就任。平成22年4月から同法人常務理事。平成25年4月より現職。
「Share(シェア)金沢」は、石川県金沢市において、高齢者をはじめ、障害者や学生など多様な人々が積極的にコミュニティ形成に関わる新しい取り組みを先駆的に実施していることで注目を集めている。平成27年4月には、同施設を安倍内閣総理大臣が視察したことで有名。
3. くぼた まさゆき
聖籠町生涯活躍のまち構想研究会 会長 **窪田 昌行氏**
福岡市在住、NPO法人高齢者健康コミュニティ代表。
アメリカ留学中の24年前に「生涯活躍のまち」のモデルとなる米国CCRCと出会い、日本版CCRCの研究、普及に取り組んでいる。
聖籠町における「生涯活躍のまち」構想の実現可能性を調査・検討することを目的に平成27年12月に設置された「聖籠町生涯活躍のまち構想研究会」会長。

「生涯活躍のまち」という言葉を聞いたことがありますか？これは、国が進めている、まちづくりの考え方の一つで、最近、新聞やテレビなどでも取り上げられるようになっていきます。

人生第2のチャレンジ世代が、それぞれの能力を生かしながら多世代と交流し、健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができるような地域拠点づくりをすすめることで、町内や、県内からの移り住みも起こり、安心できる幸せな生活を目指すことができ、さらに都市部などからUターンで戻ってきたり、Iターンで引っ越してくる人が増え、人口減少や雇用の対策にもなる、というものです。

年をとっても生き生きと元気で暮らすことができ、いざという時には安心していられる。そんなまちづくりについて、一緒に考えてみませんか。

MEMO

